

ブロックプラスター

施工要領書

四国化成の製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

末永くご愛用いただくために、この「施工要領書」をよくお読みいただき、正しい施工をお願いします。

- 施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと、不具合発生の原因となる事があります。

おことわり

1. 塗り面に強く触れると肌を傷つけることが有りますので、ご注意ください。
2. 天然の土、砂を使用していますので、ロットにより多少の色違いを生じることがあります。

安全に関する注意事項

- 製品の特性を十分にご理解いただき、正しくかつ安全にご使用いただくために、次の事項につきまして、ご遵守願います。
 - 詳細な内容については、安全データシート (SDS) をご参照ください。
1. 目、皮膚などへの接触を防ぐため、適切な保護具 (手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等) を使用してください。
 2. 開封時及び開封後は、飛散しないように気を付けてください。
 3. 目にはいった場合には、多量の水で洗い、医師の診断を受けてください。
 4. 誤って飲み込んだ場合には、ただちに医師の診断を受けてください。
 5. 吸引した場合には、新鮮な空気のある場所に移し、水又は温水でうがいをさせ、状況に応じて医師の診断を受けてください。
 6. 皮膚に付着した場合には、すぐに水で洗い流し、必要な場合は医師の診断を受けてください。
 7. 施工時にボンド臭がある場合には換気を行ってください。
 8. 作業後は手を洗い・うがいをしてください。汚れた作業服は洗濯してください。
 9. 空容器の処理は、可燃物・不燃物に仕分けして産業廃棄物処理業者に依頼してください。残さ・残液は下水・河川・池・井戸・地下水などを汚染する恐れがある場所には廃棄しないでください。

保管に関する注意事項

1. 直射日光の当る場所や湿度の高い場所、高温(30℃以上)または低温(5℃以下)での製品の保管は避けてください。
2. 開封後は、早めにお使いください。
3. 有効期限は、製造年月日より5ヶ月です。

施工上の注意事項

1. 凹凸のある化粧ブロックなどには施工できません。
2. コンクリートブロックからのアクによる白華を止める効果はありません。
3. 水以外の混入は避けてください。
4. 混練りした材料の可使時間は、30℃で約30分・10℃で約60分が目安です。
5. 施工後は、道具・容器類を速やかに水洗いしてください。
6. 降雨・降雪が予想される場合、もしくは降雨降雪時は、施工できません。
7. 夏場は施工前に下地に水打ちを行ってください。
8. 完全乾燥してから上塗材を施工してください。

下地に関する注意事項

1 適応下地

- コンクリートブロック

2 下地の状態について

- モルタルなどの浮きが見られる場合は、ハツリ落として補修モルタルなどであらかじめ補修してください。
- レイトンス・油污れ・その他表面の汚れがある場合や、離型剤・シリコン・フッ素・サビ止め塗料などが塗布されている場合は、サンダー・ワイヤーブラシ・ポリッシャーなどで除去してください。
- 夏期炎天下(30℃以上)の場合、下地に打ち水すること、又は日陰から施工することを推奨します。
- 不陸部・ジャンカ・段差・クラックなどは、補修モルタルなどであらかじめ補修してください。

3 錆について

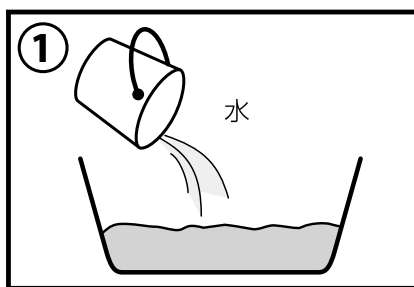
- 錆の恐れがある場合は、錆止めを施しておいてください。
- 錆が発生している場合は、錆を除去した後に錆止めを施しておいてください。

4 白華について

- 白華の恐れがある場合は、「ジュラックス シーラーB」(別売)を全面に塗布しておいてください。
- 白華が発生している場合は、白華を除去した後に「ジュラックス シーラーB」(別売)を全面に塗布しておいてください。

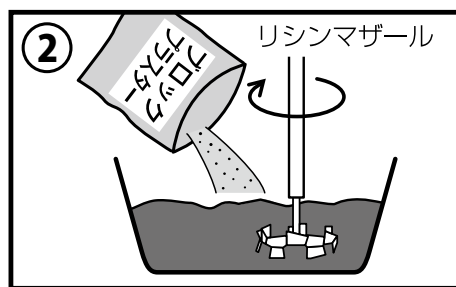
施工手順

練り方



標準加水量:2.8ℓ/1袋(3.3㎡)

容器(錆のでない物)に標準加水量の8割(約2.2ℓ)の水を入れます。



次に本品を加え、軽く練り上げたあと下地に合わせて残り水を加え、練り上げます。

※水の入れ過ぎは、施工面がダレますので注意してください。

※一作業面は一度に混練りし、塗り継ぎは避けます。

塗り方

- ステンレス鏝で2.0~2.5mm厚を目安に均一に塗り付けます。